

日本万引防止システム協会 平成30年度通常総会  
議案書

日時:平成 30 年 6 月 7 日(木) 開催

場所:主婦会館プラザエフ 9階スズラン

日本万引防止システム協会

# 日本万引防止システム協会平成30年度通常総会開催概要

- 日時 2018年6月7日(木) 14:00～(受付開始13:30)
- 主婦会館プラザエフ 第1・2部 9Fスズラン 第3部 8Fスイセン  
東京都千代田区六番町15番地 TEL 03-3265-8111

## 第1部 総会 (14:00～14:50) <9階スズラン>

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議案  
第1号議案：平成29年度事業報告、収支決算の件  
第2号議案：年会費の対象事業の変更  
第3号議案：平成30年度組織・人事の件  
第4号議案：平成30年度事業計画、収支予算の件
5. 閉会
6. 2017年度万引防止システム市場規模調査の報告  
政策・研究委員会 委員長 佐久間 博之
7. 総務省「植込み型医療機器」をより安心して使用するためにできること  
総務省 総合通信基盤局 電波部電波環境課 課長補佐 平野 友貴様

## 第2部 記念講演会 (15:00～16:45) <9階スズラン>

1. “ビッグデータ・AIを活用した新しいビジネスモデルとは？ コンビニ電子タグ1,000億枚宣言が目指す姿とは？

みずほ情報総研 経営・ITコンサルティング部

シニアマネジャー 紀伊 智顕様

ビッグデータ・AIを活用した新しいビジネスモデルおよび2017年度経済産業省コンビニ実証実験の概要・成果・課題についてご教授をいただきます。

2. “アメリカのオムニチャネル最前線ネットとリアル融合、買物体験の質の向上”

株式会社ニュー・フォーマット研究所 代表 日野 眞克様

アマゾンに代表されるEC企業との競争が激化するこれからのリアル小売業は、ネットとリアル融合(オムニチャネル化)を進め、「買物体験」の質を向上し、同時にリアル店舗だけが提供できる価値を磨く必要があります。アメリカのリアル小売業のオムニチャネル化の最前線についてご示唆いただきます。

## 第3部 意見交換会 (17:00～18:30) <8Fスイセン>

来賓挨拶(経済産業省商務・情報政策局情報産業課 課長補佐 渡辺明夫様ほか)  
新役員挨拶ほか

配布資料：平成30年度通常総会議案書(本書類)、別紙資料(万引防止システム市場規模調査報告書概要版と記念講演資料)、平成30年度ロス対策年間チャート

# 日本万引防止システム協会 <協会活動の主旨>

本会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために以下の活動を行う。

1. 万引防止システムの円滑な普及、発展に資する制度・政策・計画等を建議し、実行する。
2. 行政機関、関連団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整を行う。
3. 万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とした活動を行う。

## (第1号議案) 平成29年度事業報告、収支決算の件

### 1. 事業の概要

日本万引防止システム協会(略称 JEAS)は、お蔭様を持ちまして設立16年目を迎えます。この間、EAS 機器等の万引防止システムの健全な普及促進を目的に、多くの諸課題に取り組み、成果を生んでまいりました。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご協力の賜物と深く感謝しております。

さて、平成29年の万引犯罪の状況ですが、わが国の刑法犯認知件数が、ピークの平成14年に比べ大幅に減少するなかで、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の11.8%、検挙者の3人に1人を占めるに至っています。またその特性としても高齢者の犯罪が少年を上回る社会的問題化や組織的万引で高額被害事案が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきています。これらの事案の増加は、社会の安全・安心が脅かされると同時に、その被害額の大きさは小売業にとって「甚大な経済的損失」となり、企業経営に大変深刻な事態を招きます。

このような環境下において、当協会として平成29年度は次の3つのトピックスに注力しました。

#### 1) 中小企業等経営強化法の経営力向上設備等に係る仕様等の証明書発行工業会へ(A 類型)

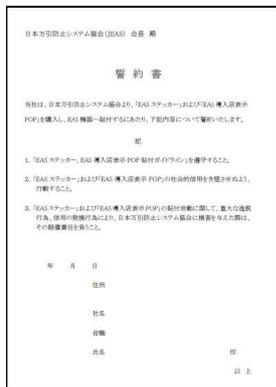
平成29年度税制改正により、中小・小規模事業者の「攻めの投資」を後押しするため、従来の産業競争力強化法に基づく「中小企業投資促進税制の上乗せ措置」を改組し、中小企業等経営強化法に基づく「中小企業経営強化税制」が創設されました。協会としては、ユーザー様及び会員の要望に定めるため、平成30年1月25日の理事会承認を経て、平成30年2月1日より本証明書の発行受付をスタートしました。

#### 2) ロス対策&収益創造のためのロスプリベンションセミナーの開催

平成29年10月と11月には、ロス対策&収益創造のためのロスプリベンションセミナーを開催し好評を得ました。この3月のSECURITY SHOW 2018セキュリティソリューションステージでは、世界 No 1. のロスプリベンション研究者であるフロリダ大学のリードヘイズ教授の著書『Retail Security and Loss Prevention』の発刊を記念し、その内容を万引対策に生かすための経営セミナーを実施しました。

#### 3) EAS ステッカー・EAS 導入店表示 POP 貼付ガイドラインの作成

EAS ステッカー・EAS 導入店表示 POP 貼付に関するルールを経済産業省、厚生労働省、総務省、日本心臓ペースメーカー友の会、日本不整脈デバイス工業会に相談し、ガイドラインとして明確にしました。



EAS 機器導入店表示 POP 配布開始 / 2007年7月 提出場所 / 店舗の正面入口、EAS 設置近辺等 デザイン変更 / 2012年7月

## 2. 協会の活動報告

### <理事会>

平成 29 年 4 月 27 日  
平成 29 年 6 月 8 日(総会)  
平成 29 年 7 月 13 日  
平成 29 年 9 月 7 日  
平成 29 年 12 月 6 日  
平成 30 年 1 月 25 日  
平成 30 年 3 月 28 日

### <運営委員会>

平成 29 年 4 月 27 日  
平成 29 年 7 月 13 日  
平成 29 年 9 月 7 日  
平成 29 年 12 月 6 日  
平成 30 年 1 月 25 日  
平成 30 年 3 月 28 日

## 3. 各委員会活動報告

### (1) ユーザー団体幹部との万引犯罪防止対策会議、関係官庁よりの連絡対応及び委員派遣

- ・4月6日 渋谷署へ訪問(書店渋谷PJの取り組み説明)
- ・4月14日 群馬県日本アカデミー日本語学校での講演
- ・4月17日 外国人窃盗対策委員会(仮称)第1回
- ・4月17日 万引き防止のための防犯責任者養成講座 講師派遣 世田谷
- ・4月20日 万引き防止のための防犯責任者養成講座 講師派遣 新宿
- ・4月26日 万引き防止のための防犯責任者養成講座 講師派遣 上野
- ・4月28日 ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社 岩井先生を訪問
- ・5月9日 P&G ロス対策担当者打ち合わせ
- ・5月11日 大阪府警本部で大量窃盗対策の打ち合わせ
- ・5月26日 外国人窃盗対策委員会(仮称)第2回
- ・6月7日 ヤフーコーポレート統括本部 政策企画本部の吉田氏を訪問
- ・6月10日 東京都中野区緑野の小学校での講演
- ・6月15日 万防機構の通常総会
- ・6月19日 モデル店舗審査 町田靴チェーン店
- ・6月23日 JIPDEC 坂下常務訪問 個人情報保護法対応の相談
- ・6月10日 東京都中野区緑野の小学校での講演
- ・7月19日 モデル店舗審査 青梅コンビニ2店舗
- ・7月30日 日本心臓ペースメーカー友の会 総会・懇親会 故日高副会長とのお別れ
- ・7月31日 渋谷署の万引き対策会議
- ・8月2日 第8回万引き追放 SUMMER キャンペーン
- ・8月2日 JACDS 防犯有事委員会
- ・8月9日 東京都治安対策本部長 廣田氏の退任挨拶を受ける
- ・8月17日 日本テイリングセンターの渥美先生訪問(会報原稿のお礼)
- ・8月22日 ヤフーコーポレート統括本部 政策企画本部の吉田部長と打ち合わせ

- ・8月23日 東京都首都大学東京 星学部長と画像の法対応の打ち合わせ
- ・8月24日 つくば大の研究者藤本先生とLP学会創設企画の打ち合わせ
- ・9月8日 渋谷プロジェクト会議
- ・9月4日 東京都青少年・治安対策本部長大澤氏に面談
- ・9月13日 自動認識セミナー(流通 JIS 企画受講)
- ・9月15日 スウェーデン大使館でのセミナー講師
- ・9月15日 警察庁生活安全局と古物営業法打ち合わせ
- ・9月20日 首都大学東京 産業技術大学院大学 瀬戸教授とPIAに打ち合わせ
- ・9月22日 モデル店舗審査 御徒町の大型ファッション店
- ・9月25日 日本画像認識協会セミナー
- ・10月5日 シーテックセミナー(個人情報保護についてのセミナー)
- ・10月3日 NHK クローズアップ現代プラスのディレクターと打ち合わせ
- ・10月5日 個人情報保護委員会の小川参事官と面談
- ・10月12日 万引き防止のための責任者養成講座 城東警察署
- ・10月10日 個人情報保護委員会の高木企画官等と打ち合わせ
- ・10月17日 万防機構 LP 教育制度作成委員会
- ・10月20日 個人情報保護委員会の中村参事官補佐や高木企画官と打ち合わせ
- ・10月20日 モデル店舗審査 赤羽のGMS
- ・10月24日 万引き防止のための責任者養成講座 荒川区3署
- ・10月27日 パナソニックと電波干渉対策を打ち合わせ。
- ・10月27日 モデル店舗審査 世田谷の衣料店
- ・10月31日 東京都東砂小学校講演
- ・10月13日 警察庁生活安全局と盗品対策の件で打ち合わせ
- ・10月16日 千葉県警本部長永井氏と面談
- ・10月16日 警視庁副総監 島根氏と面談
- ・10月26日 神奈川県警本部長斉藤氏と面談
- ・10月27日 是枝監督の次回作品「万引き家族」の件で助監督二人と打ち合わせ
- ・11月2日 上尾商工会議所の防犯研修会
- ・11月7日 東大研修室学生2名に画像を利用した万引防止システムのレクチャー
- ・11月10日 福島刑務所での講話、NHKの取材対応
- ・11月13日 中国EASメーカー センチュリー来社
- ・11月2日 上尾商工会議所の防犯研修会
- ・11月6日 再犯防止の教育ツール会議 香川大学
- ・11月6日 警察庁 古物営業法に関する会議
- ・11月8日 警視庁生活安全部生活安全総務課と打ち合わせ
- ・11月12日 草加市役所依頼の防犯研修

- ・11月13日 経産省商務・サービス審議官藤木氏に面談
- ・11月16日 万防機構 LP 教育制度作成委員会
- ・11月21日 モデル店舗審査 南砂のメガネ店
- ・11月27日 NHK クローズアップ現代プラスの取材
- ・11月29日 第13回東京万引き防止官民合同会議
- ・12月4日 警察庁 古物営業法に関する会議
- ・12月5日 中小企業庁 税額控除 工業会入会 打ち合わせ
- ・12月5日 警察庁 生活安全局長 山下氏に面談
- ・12月7日 第12回全国小売業不明ロス・店舗セキュリティ実態調査準備会議
- ・12月8日 東京万引き防止官民合同会議 調査研究委員会
- ・12月11日 全警協セキュリティプランナー研修会で講演
- ・12月13日 万防機構 LP 教育制度作成委員会
- ・12月15日 神奈川県庁 福祉課と再犯防止教育プログラムの打ち合わせ
- ・12月18日 万引き防止のための責任者養成講座 立川警察署
- ・12月21日 香川大学大久保准教授 再犯防止打ち合わせ
- ・12月26日 エス・ピー・ネットワーク社と打ち合わせ
- ・12月26日 メルカリ社と打ち合わせ
- ・12月27日 JEITA 電子情報技術産業協会訪問 工業会について
- ・1月5日 日本個人情報管理協会と打ち合わせ 個人情報保護対策について
- ・1月5日 東京都 青少年・治安対策本部長大澤氏に面談 高齢者万引き対策について
- ・1月15日 経産省 商務情報サービス課と打ち合わせ
- ・1月16日 日本スーパーマーケット協会と打ち合わせ
- ・1月17日 損害賠償請求推進の会議
- ・1月19日 内閣官房 IT 総合戦略室 参事官 山田氏に面談
- ・1月22日 日本チェーンドラッグストア事務局と打ち合わせ
- ・1月31日 東京万引き防止官民合同会議 教育研修委員会 (都下 小学生の万引増加対策)
- ・2月9日 法務省・日本刑法学会(再犯防止)
- ・2月13日 万防機構 LP 教育制度作成委員会
- ・2月14日～16日 スーパーマーケットトレードショーの対応
- ・2月16日 大阪府万引き総合対策協議会セミナー
- ・2月23日 日本スーパーマーケット協会 総務・消費者委員会の研修会
- ・2月28日 町田モデル店舗審査コンビニ2店舗、万引き防止のための防犯責任者養成講座 町田署
- ・3月30日 月刊マーチャндаイジングの日野編集長(講演のお願い)
- ・3月8日 万防機構シンポジウム、感謝状授与式
- ・3月14日 万防機構 LP 教育制度作成委員会
- ・3月19日 日本チェーンドラッグストア協会事務局と打ち合わせ

- ・3月20日 万防機構 神奈川県庁 高齢者再犯防止ミーティング
- ・3月23日 ペガサス渥美先生と「LPを学ぶ会」について打ち合わせ
- ・3月27日 東京万引き防止官民合同会議 教育研修委員会
- ・3月29日 総務省 情報流通行政局 情報流通振興課と面談
- ・3月30日 個人情報保護委員会シンポジウムに参加

## (2) 政策・研究委員会

- ・平成29年4月10日、7月6日、8月29日、11月22日、平成30年1月18日、3月15日に開催
- ・市場拡大に向けた検討
- ・EAS 機器実態調査(ユーザー調査)の報告書作りと総会での発表
- ・29年度末の万引防止システム(業界調査)の市場規模調査の実施
- ・JEAS 講習会の準備。(次回は2018年度実施予定)

## (3) 技術基準委員会

- ・平成29年4月18日、7月7日、9月1日、11月17日、平成30年1月19日、3月16日に開催
- ・通常総会で総務省電波環境課吉田幸司様に医療機器等への影響指針について説明いただく
- ・北大の干渉試験終了 報告 4社4機種
- ・厚生労働省医薬食品部安全対策課安全使用推進室と定期挨拶 2月
- ・総務省電波部電波環境課と定期打ち合わせ 2月
- ・技術アンケート調査(電安法、IP対応の状況、セキュリティ対策)の実施
- ・EAS ステッカー・EAS 導入店表示 POP 貼付ガイドラインの作成

## (4) RFID 研究・ソースタギング推進委員会(プロジェクト) 活動休止

- ・9月14日 自動認識セミナー (コンビニ1000億枚ICタグ)受講
- ・月刊自動認識 2018年3月号「万引防止に利用されるシステムとその法的対応」全体12頁

## (5) 防犯データ<文字・画像>安全利用推進委員会(プロジェクト) 活動休止

- ・「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め2017年度版」の制作

## (6) 総務委員会

- ・平成29年4月18日、7月7日、9月1日、11月17日、平成30年1月16日、3月16日に開催
- ・通常総会 記念講演

“知って役立つ 個人情報保護法の基本”

個人情報保護委員会事務局参事官補佐・弁護士 野呂 悠登 様

“チェーンストア勢力の在庫管理の実態”

株式会社日本リテイリングセンター取締役 リサーチディレクター 渥美 六雄 様

- ・会報 JEAS NEWS27号、28号の制作
- ・JEAS ステッカー&表示 POP 促進 (H29年度11,300枚、H28年度7,300枚)
- ・業界で活躍する女性の紹介。7人目 (株)日本保安 営業事務・システム・庶務 高嶋智子氏
- ・平成30年度版 ロス対策年間チャートの制作
- ・平成30年10月18日 JEAS セミナー「たな卸について」
- ・平成30年11月15日 JEAS セミナー「ロス対策について」

- ・セキュリティショー2018 セミナー 「1兆円を超える日本小売業のロスを予防する答えとは」
- ・平成30年度以降の会費金額及び対象事業内容の検討 万引対策⇒ロス対策全般へ
- ・経済産業省 商務・情報政策局 情報産業課との定期打ち合わせ 11月
- ・万引対策強化国際会議報告書のJEAS紹介の広告(50万円)
- ・2月1日より「中小企業等経営強化法 経営力向上計画のA類型」証明書(分野:電子商品監視機器、防犯カメラ)発行の受付をスタート。
- ・15分勉強会の継続「窃盗集団の対策について」「セキュリティ機器のセキュリティ」「EASゲートの広告利用」「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器等へ及ぼす影響を防止するための指針」「中小企業等経営強化法 経営力向上計画のA類型の説明」「ネットワークカメラの世界動向と新たな活用法」

#### <パブリシティ>

- ・警備新報平成29年6月25日号 通常総会と記念講演
- ・セキュリティ産業新聞平成29年7月10日号通常総会と記念講演
- ・セキュリティ産業新聞平成30年1月10日号 JEAS 新年の挨拶
- ・セキュリティ産業新聞平成30年2月10日号「防犯設備導入で税制優遇 中小企業向けに防犯カメラ、EAS等が対象 中小企業庁/JEAS」
- ・セキュリティナビ2018別冊 セキュリティショー2018特集号 「中小企業等経営強化法の証明書発行工業会(電子商品監視機器、防犯カメラ)へ」

#### <会員の増減>

- 正会員入会2社 : (有) ながおか、アクシスコミュニケーションズ(株)
- 賛助会員入会1社 : (株) G-クエスト

## 4. 会員名簿

### 【正会員】 50 音順

企業・団体名	企業・団体名
アイアンドティテック(株)	浙江 カン電子会社
IDEC ファクトリーソリューションズ(株)	セフトHD(株)
アクシスコミュニケーションズ(株)	高千穂交易(株)
(株)エイジス	タカヤ(株)
NECソリューションイノベータ(株)	チェスコムアドバンス(株)
エム・ケー・パビック(株)	チェックポイントジャパン(株)
(株)岡村製作所※	(株)店舗プランニング
沖電気工業(株)	(有)ながおか
(株)キャトルプラン	日本電気(株)
グローリー(株)	ビブリオテカ・ジャパン(株)
(株)ジーネット	マイティキューブ(株)
シグマ(株)	松尾産業(株)
西武産業(株)	(株)三宅
セコム(株)	

正会員数 27 社

### 【賛助会員】

企業・団体名
(株)日本保安
(株)G-クエスト

### 【特別会員】

企業・団体名
公益社団法人 日本防犯設備協会
一般社団法人 日本自動認識システム協会
一般社団法人 全国警備業協会
NPO 法人 全国万引犯罪防止機構
タグ&パック事務局

※50 音順(平成 30 年 1 月 25 日現在)

※平成 30 年 4 月 1 日株式会社岡村製作所が株式会社オカムラに社名変更されました。

## 5. 平成 29 年度収支報告

平成29年度(第十六期)収支報告書案

平成30年3月31日

	収入		支出		
	予算	実績	予算	実績	
前期繰越額	2,516,206	2,516,206	1. 公益事業	4,322,530	4,967,290
1. 公益事業	4,495,000	5,163,144	(1)人件費	300,000	300,000
(1)会費収入	3,175,000	3,041,424	(2)家賃	489,060	489,060
正会員 25社	2,985,000	2,806,424	(3)事業活動費	3,063,470	3,789,363
賛助会員 1社	30,000	30,000	①旅費交通費	20,000	2,420
新規加入 3社 (賛助含む)	160,000	205,000	②通信費	167,000	153,873
(2)総会会費・新年会会費	0	0	③交際費	20,000	16,487
(3)ステッカー・POP売上	750,000	981,720	④会議費(会場費他)	27,000	7,862
(3)調査・研究受託事業(干渉試験)	570,000	1,140,000	⑤事務用消耗品	180,000	146,292
2. 収益事業	0	79,800	⑥運賃(宅配・メール便)	198,000	257,802
(1)教育事業	0	29,000	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	465,870	614,238
(2)出版事業	0	50,800	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	1,347,400	1,472,947
3. その他	3,300	3,322	⑨支払手数料	20,000	12,312
(1)受取利息	0	22	⑩租税公課	400	0
(2)雑収	3,300	3,300	⑪雑費	0	0
(単年度収入計)	4,498,300	5,246,266	⑫図書費	37,800	5,130
			⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	60,000	60,000
			⑮機器評価(干渉試験など)	520,000	1,040,000
			(4)総合費用	470,000	388,867
			2. 収益事業	809,060	789,060
			(1)人件費	300,000	300,000
			(2)家賃	489,060	489,060
			(3)収益事業等の制作費	0	0
			(4)予備費	20,000	0
合計	7,014,506	7,762,472	合計	5,131,590	5,756,350
			次年度繰越残高	1,882,916	2,006,122
総計	7,014,506	7,762,472		7,014,506	7,762,472

## 監査報告書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの平成 29 年度における会計及び業務の監査を行ない次の通り報告する。

### 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について理事会及び理事からの業務の報告を聴取し、理事会に出席し、監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

### 2. 監査意見

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの期間における当協会の収支計算書類は適正かつ正確であり、指摘すべき事項は認められませんのでここにご報告申し上げます。

平成 30 年 6 月 7 日

日本万引防止システム協会

監事

伊藤 和賢 

同

小根 久和 

(第2号議案) 年会費の対象事業の変更

年会費の対象事業を以下の通り変更する。

(旧) 基本は万引防止システム関連の年間売上金額に応じた年間会費とする。

(新) 基本は内部不正対策などを含むロス対策に関わるシステム販売の年間国内売上に応じた年間会費とする。

**(第3号議案)** 平成30年度の組織、人事の件

会長代行、事務局長、顧問、総務委員会委員長に関して

1. 会長代行  
稲本義範氏 高千穂交易 (株)
2. 事務局長  
田丸典億氏 タカヤ(株)
3. 顧問  
佐藤 聖氏 (一財)流通システム開発センター 元調査部長  
福井 昂氏 マイティキューブ(株)
4. 総務委員会委員長  
近江 元氏 エイジスリテイルサポート研究所 (株)

本年は2年毎の改選時期にあたるため、理事及び監事については、以下のとおり平成30年度より任期2年で就任をお願いします。

第3号議案成立をもって、平成30年度の役員人事は以下のとおりとなります。

日本万引防止システム協会役職 (案)

No.	協会役職	社名・団体名	役職名	氏名
1	会長代行	高千穂交易(株)	事業開発室 万防機構担当	稲本義範(新任)
2	副会長	(株)三宅	代表取締役社長	三宅正光
3	理事 (政策・研究委員会)	IDEC ファクトリーソリューションズ(株)	EAS 事業本部 本部長	谷 義彦
4	理事 (政策・研究委員会)	キャトルプラン(株)	代表取締役社長	佐藤圭三
5	理事 (政策・研究委員会)	(株)ジーネット	セキュリティシステム部 部長	那谷幸平
6	理事 (政策・研究委員会)	(株)店舗プランニング	代表取締役	飛永泰男
7	理事 (政策・研究委員会)	日本電気(株)	関東甲信越支社 流通・ サービス営業部 主任	摺田祐司
8	理事・顧問 (総務委員会)	マイティキューブ(株)	顧問	福井 昂
9	理事 (総務委員会)	チェスコムアドバンス(株)	常務取締役	内藤正美
10	理事 (総務委員会)	(株)エイジス	新規事業推進室長	米山英志
11	理事 (事務局長、技術基準 委員会)	タカヤ(株)	事業開発本部RF事業部 営業部SS担当マネージャー	田丸典億
12	監事	松尾産業(株)	顧問	伊藤和賢
13	監事	セフトHD 株式会社	代表取締役社長	山根久和

敬称略・順不同

## 顧問

佐藤 聖 (一財) 流通システム開発センター 元調査部長

福井 昂 マイティキューブ(株)

## 委員会

### 1. 総務委員会

【委員長】：近江氏 (新任) 【委員】：福井氏、内藤氏、寺山氏 (新任)、佐々木氏、米山氏

### 2. 政策・研究委員会

【委員長】：佐久間氏 【委員】：谷氏、那谷氏、松崎氏、飛永氏、摺田氏

### 3. 技術基準委員会

【委員長】：田丸氏 【委員】：瀬澤氏、辻氏、多ヶ谷氏、画像処理や防犯カメラ企業から参加を検討

## プロジェクト

### 1. RFID 研究・ソーシング推進委員会

【委員長】：三宅氏 【委員】：菊地氏、佐久間氏、佐藤聖氏、米山氏

※本委員会は休会とし、新たな動きがあった時点で再開する。

### 2. 防犯データ安全利用推進委員会

【委員長】：三宅氏 【委員】：那谷氏、摺田氏、新井氏、甲斐氏、井上氏、越智氏

※画像を使った決済などの新サービスが検討されているなか、本総会後に新メンバーを加えてプロジェクトを再開したい。

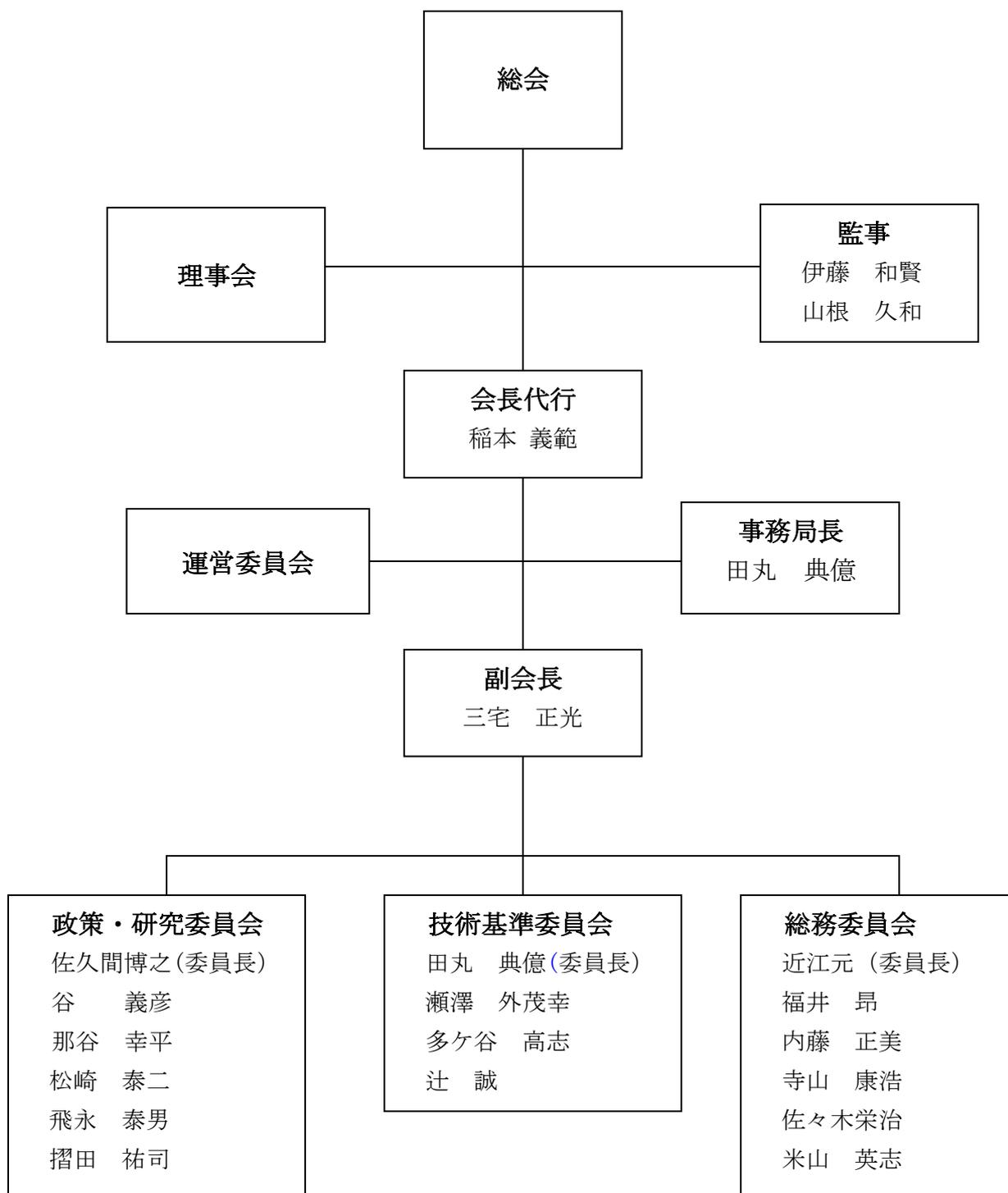
### 3. RFワーキンググループ

【ワーキング長】：辻氏、【委員】：甲斐氏、佐々木氏、田中氏、田丸氏

※本委員会は休会とし、新たな動きがあった時点で再開する。

(順不同)

【平成 30 年度 日本万引防止システム協会組織図】（案）



## (第4号議案) 平成30年度事業計画、収支予算の件

### 1. 事業計画

#### 万引撲滅を通して犯罪の起きにくい社会の実現に向けてJEASの役割を果たそう！

日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体として、万引防止システム市場の円滑な拡大と発展を支えるための仕組みや制度づくり、万引防止システム普及のための調査研究、行政機関、各種団体、報道機関との連絡・調整等、活発な活動を繰り広げております。

本年度、当協会では、引き続き万引犯罪の抑止・撲滅を推進する活動を以下の観点で強化していく所存です。

#### テーマ： ご満足度向上と市場拡大

～ 運用面強化、新市場開拓、各システムの相乗効果を目指す ～

- 1) 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関との連携強化並びに会員増強
  - ・研修会や効果事例の紹介提案（日経セキュリティショーセミナーなど）
  - ・日経セキュリティショーの協会ブース出展再開
- 2) 万引防止システムの理解を深めていただくための広報活動
  - ・平成31年度ロス対策年間チャートの制作と配布
- 3) 万引防止システムの知識向上のための研修
  - ・15分勉強会の継続
  - ・第5回JEAS講習会の実施 開催日平成30年10月26日（金）
- 4) 心臓ペースメーカーなどの医療機器装着者と共存を図るための活動
  - ・EASステッカーやEAS導入店表示POPの普及促進、北大での干渉テストの継続実施
- 5) RFIDの動向調査・ソースタキングの事例研究
  - ・コンビニやドラッグストアのICタグの実証実験から生かすべき事柄を学ぶ
- 6) 機器の信頼性アップのための対策推進
  - ・防犯機器のIoT対応や電源プラグのトラッキング対策状況、セキュリティ性に関するアンケート調査の実施
  - ・ユーザビリティ向上のために顔認証システムの評価基準や語彙集作りの検討<新>
- 7) 解除器の盗品流通防止活動
- 8) 万引防止システム関係に係る関係法令対策活動
  - ・電波法等関係法令の遵守（情報発信、専門家のセミナーを企画）
  - ・個人情報保護法の遵守
  - 「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め2017年度版」の活用
- 9) 業界発展を目的とした調査、提案活動
  - ・市場規模調査結果2017年の分析
  - ・EAS機器（万引防止システム）の実態調査2018の準備
  - ・画像を使った新たな店舗サービスの事例研究（無人レジ、防犯画像利用）<新>
  - ・ロスプリベンション教育の推進<新>
- 10) 所轄官庁はじめ関連諸団体との連携強化
  - ・電波及び機器に関することについては、総務省・経済産業省・厚生労働省と連携
  - ・万引防止活動に関しては、警察庁・都道府県警察・全国の万引防止団体と連携

## 2. 平成 30 年度事業予算案

### <収入予算案>

前期繰越額	・ ・ ・ 2, 006, 122	
1. 公益事業	・ ・ ・ 4, 841, 424	
・ 会費収入	・ ・ ・ 3, 201, 424	
正会員	・ ・ ・ 2, 951, 424	26社
賛助会員	・ ・ ・ 90, 000	3社
新規加入	・ ・ ・ 160, 000	7のランク2社の目標
・ ステッカー・POP売上	・ ・ ・ 860, 000	計1万枚（H29年度計1万1千3百枚、 H28年7千3千枚）
・ 調査・研究受託事業（機器評価）	・ ・ ・ 570, 000	干渉テスト2機種57万円
・ 設備証明書発行事業	・ ・ ・ 210, 000	20件
2. 収益事業	・ ・ ・ 50, 000	
・ 教育事業	・ ・ ・ 50, 000	
3. その他	・ ・ ・ 3, 300	
・ 雑収	・ ・ ・ 3, 300	ハンドブック第3版の販売
今期収入計	・ ・ ・ 4, 894, 724	
収入計（前期繰越金含む）	・ ・ ・ 6, 900, 846	

### <支出予算案>

1. 公益事業	・ ・ ・ 4, 075, 260	
(1) 人件費	・ ・ ・ 300, 000	
(2) 家賃	・ ・ ・ 489, 060	
(3) 事業活動費	・ ・ ・ 2, 816, 200	
・ 旅費交通費	・ ・ ・ 20, 000	新規会員の加入促進のため
・ 通信費	・ ・ ・ 158, 000	回線使用料5万円、電話代10万5千円 切手代3千円
・ 交際費	・ ・ ・ 20, 000	手土産代2万円
・ 会議費（会場費他）	・ ・ ・ 27, 000	会場費2万円、お茶代7千円
・ 事務用消耗品	・ ・ ・ 188, 000	コピー代9万5千円、文具3万円 PC入れ替え6万3千円
・ 運賃	・ ・ ・ 198, 000	メール9万9千円、発送代行9万9千円
・ 印刷費（ステッカー・リーフレット）	・ ・ ・ 509, 400	POP制作24万8千4百円、封筒5万9千 円、市場規模報告書7万円、会員証6千 5百円、協会パンフレット6万5千円、名刺

		2千円、JEAS講習会印刷2万8千5百円、総会資料3万円
・ 宣伝広告費 (HP・広報・調査)	・・・ 1,032,400	29号30号会報19万2千円、HP更新3万円、セキュリティ産業新聞広告3万2千4百円、セキュリティショー33万円、セキュリティショー資料3万円、市場規模34万円、記事使用料5千円、総会書起し3万3千円、画像等の新サービス調査4万円
・ 支払手数料	・・・ 20,000	
・ 租税公課	・・・ 400	
・ 図書費	・・・ 63,000	新聞6万円、図書代3千円
・ 会費	・・・ 60,000	万防機構会費5万円、日本心臓ペースメーカー友の会1万円
・ 機器評価 (干渉試験)	・・・ 520,000	北大干渉テスト52万円 (2機種)
(4) 総会費用	・・・ 470,000	会場費40万円、車代6万円、お土産代1万円
<b>2. 収益事業</b>	<b>・・・ 809,060</b>	
(1) 人件費	・・・ 300,000	
(2) 家賃	・・・ 489,060	
(3) 収益事業等の制作費	・・・ 0	
(4) 予備費	・・・ 20,000	
<b>合計</b>	<b>・・・ 4,884,320</b>	
<b>次年度繰り越し残高</b>	<b>・・・ 2,016,526</b>	

平成30年度(第十七期)予算案

収入			支出		
	(昨年度実績参考値)	予算		(昨年度実績参考値)	予算
前期繰越額	2,516,206	2,006,122	1. 公益事業	4,967,290	4,075,260
1. 公益事業	5,163,144	4,841,424	(1)人件費	300,000	300,000
(1)会費収入	3,041,424	3,201,424	(2)家賃	489,060	489,060
正会員 26社	2,806,424	2,951,424	(3)事業活動費	3,789,363	2,816,200
賛助会員 3社	30,000	90,000	①旅費交通費	2,420	20,000
新規加入 7のランク2社の目標	205,000	160,000	②通信費	153,873	158,000
(2)総会会費・新年会会費	0	0	③交際費	16,487	20,000
(3)ステッカー・POP売上	981,720	860,000	④会議費(会場費他)	7,862	27,000
(3)調査・研究受託事業(干渉試験)	1,140,000	570,000	⑤事務用消耗品	146,292	188,000
(4)設備証明書発行事業	0	210,000	⑥運賃(宅配・メール便)	257,802	198,000
2. 収益事業	79,800	50,000	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	614,238	509,400
(1)教育事業	29,000	50,000	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	1,472,947	1,032,400
(2)出版事業	50,800	0	⑨支払手数料	12,312	20,000
3. その他	3,322	3,300	⑩租税公課	0	400
(1)受取利息	22	0	⑪雑費	0	0
(2)雑収	3,300	3,300	⑫図書費	5,130	63,000
(単年度収入計)	5,246,266	4,894,724	⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	60,000	60,000
			⑮機器評価(干渉試験など)	1,040,000	520,000
			(4)総会費用	388,867	470,000
			2. 収益事業	789,060	809,060
			(1)人件費	300,000	300,000
			(2)家賃	489,060	489,060
			(3)収益事業等の制作費	0	0
			(4)予備費	0	20,000
合計	7,762,472	6,900,846	合計	5,756,350	4,884,320
			次年度繰越残高	2,006,122	2,016,526
総計	7,762,472	6,900,846		7,762,472	6,900,846

日本万引防止システム協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-2-8 中村ビル 4 階

TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344

e-mail [info@jeas.gr.jp](mailto:info@jeas.gr.jp)

URL <http://www.jeas.gr.jp/>